Simple and Secure Solutions

東日本大震災復興支援プログラム
「ITで日本を元気に！」

2012年8月

トライポッドワークス株式会社
代表取締役社長　佐々木賢一

ITで、
日本を
元気に！

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

東北とはこんなところ

Tripod
トライポッドワークス

【データで見る東北の今】

青森

総面積	●9,607 k m²
総人口	●1,407千人
域内総生産	●46,239億円
製造品出荷額等	●16,511億円
小売業販売額	●14,400億円

秋田

総面積	●11,612 k m²
総人口	●1,121千人
域内総生産	●37,763億円
製造品出荷額等	●16,615億円
小売業販売額	●11,404億円

山形

総面積	●9,323 k m²
総人口	●1,198千人
域内総生産	●41,356億円
製造品出荷額等	●32,061億円
小売業販売額	●12,222億円



岩手

総面積	●15,279 k m²
総人口	●1,364千人
域内総生産	●45,310億円
製造品出荷額等	●26,335億円
小売業販売額	●13,198億円

宮城

総面積	●7,286 k m²
総人口	●2,347千人
域内総生産	●84,685億円
製造品出荷額等	●35,516億円
小売業販売額	●25,318億円

福島

総面積	●13,783 k m²
総人口	●2,067千人
域内総生産	●78,973億円
製造品出荷額等	●61,806億円
小売業販売額	●20,389億円

東北全体

総面積 ●66,890 k m²
「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）

総人口 ●9,504千人
「人工推計」（総務局統計局）

域内総生産 ●334,325億円
「県民経済計算年報」（内閣府経済社会総合研究所編）

製造品出荷額等 ●188,843億円
「工業統計表（概要版）」（経済産業省）

小売業販売額 ●96,931億円
「商業統計表」（経済産業省）

【全国対比表】

東北地域	対全国比
総面積	17.7%
総人口	7.4%
域内総生産	6.4%
製造品出荷額等	5.6%
小売業販売額	7.2%

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

東北とはこんなところ

Tripod
トライポッドワークス

事業数	3.5
従業者数	2.5
売上高	1.8

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

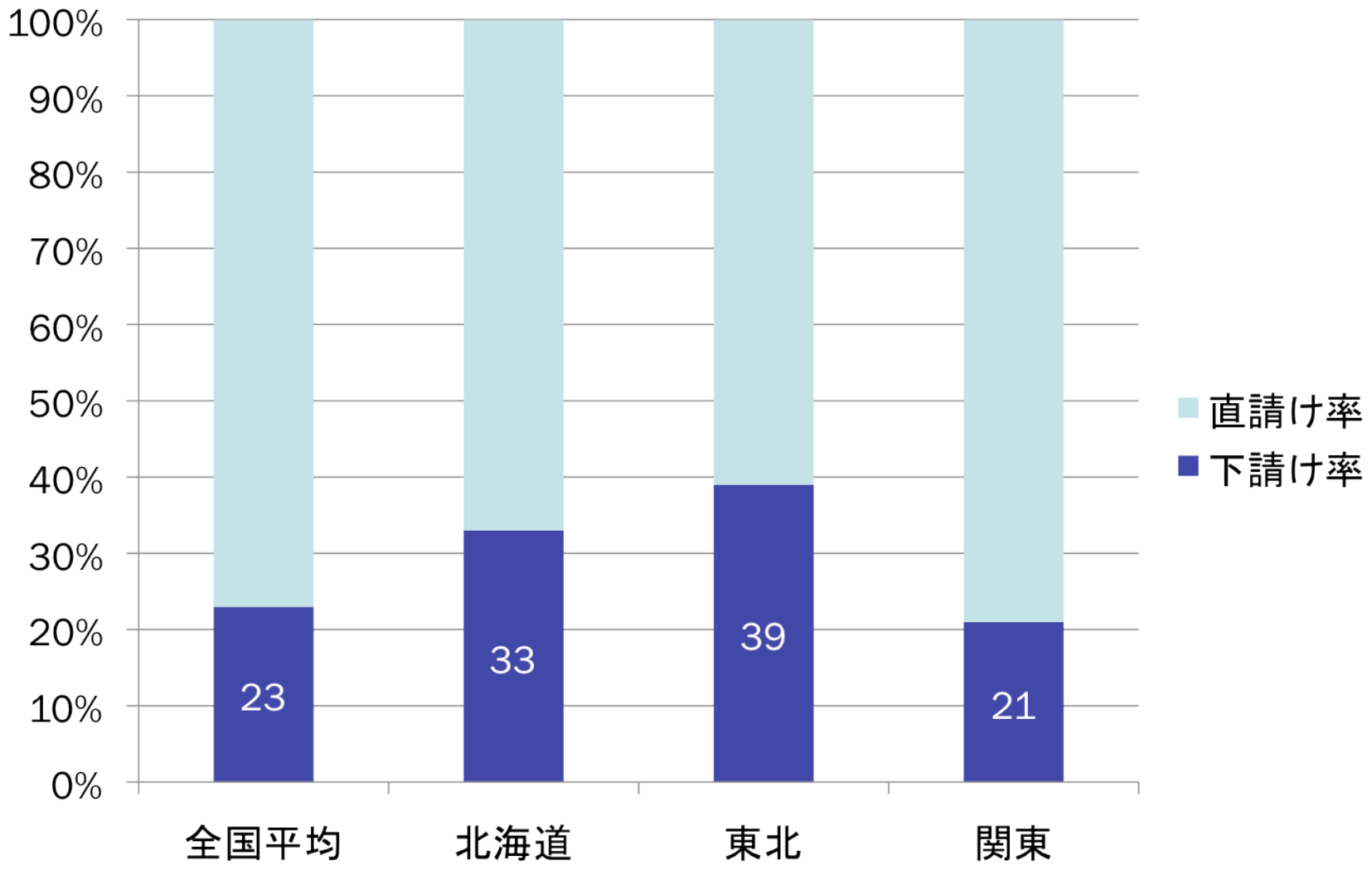
東北とはこんなところ

Tripod
トライポッドワークス

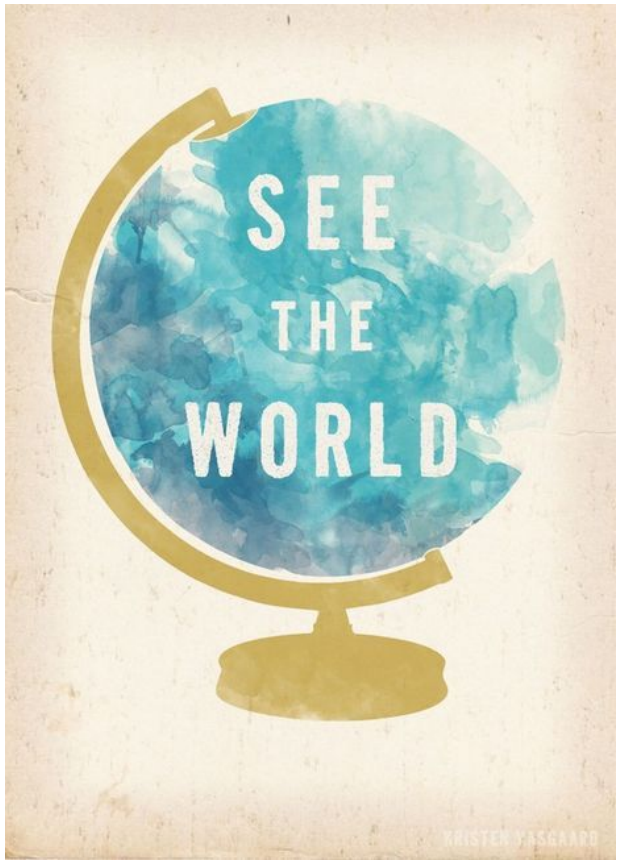
39

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

東北とはこんなところ　IT業界の下請け比率



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.



ローカルの強みを活かした
グローバルな事業展開

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

会社概要

Tripod
トライポッドワークス

■会社名　トライポッドワークス株式会社(TripodWorks CO.,LTD)
■創立　2005年11月21日
■資本金　71,775,000円
■役員
　代表取締役社長兼ＣＥＯ 佐々木　賢一
　代表取締役常務兼ＣＯＯ 菊池　務
　取締役 兼 技術本部長　山口　至
　取締役（非常勤）　熊谷　巧（東北イノベーションキャピタル㈱ 代表取締役社長）
■社員数　24名（2012年4月1日現在）
■本社オフィス　仙台市青葉区一番町1-1-41 カメイ仙台中央ビル7F
■東京オフィス　東京都千代田区日本橋室町1-5-3 福島ビル8F
■売上高推移　2010年5月期：263百万円 2011年5月期：483百万円 2012年5月期：733百万円



セキュリティソリューション事業
ネットワークセキュリティ技術の開発
セキュリティソリューション製品の開発、販売

先端技術開発事業
組込みソフトウェア基盤技術の研究開発
モバイル、画像処理技術の開発

サービス事業
ITプロフェッショナルサービス
製品サポートサービス
クラウドサービス

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

セキュリティソリューション事業

Tripod
トライポッドワークス

「業種・企業規模を問わず導入できる“かんたん、あんしん”の
セキュリティソリューションを“柔軟”かつ”リーズナブル“に提供」

外部からの
脅威対策

内部からの
情報漏えい
対策

UTM　統合脅威管理
（アンチウイルス、アンチスパム、不正侵入防御、ファイアウォールなど）



SECUI NXG

ファイル転送
ファイル共有



GIGAPOD 2010

メール
セキュリティ



MAILSCREEN

Web
フィルタリング



WebSCREEN with InterSafe

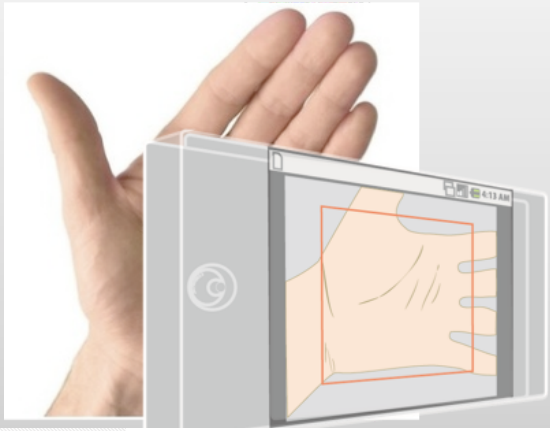
ソフトウェア
パッケージ

アプライ
アンス

クラウド
サービス

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

先端技術開発事業の事例



東北大学 TOHOKU UNIVERSITY　KDDI R&D LABS　株式会社KDDI研究所

大学研究機関の研究シーズと企業のビジネスニーズをマッチングする技術を開発する事業

事例：モバイル掌紋認証システム

東北大学の画像マッチングアルゴリズムとKDDI研究所のスマートフォンによるバイオメトリクスの開発テーマをマッチングするため、弊社がプロトタイプを開発。

「手のひらをスマートフォンのカメラに「かざす」だけで簡単個人認証」

❖すばやくかんたん認証

手のひらをカメラにかざすだけで1, 2秒で認証が可能。これまでのパスワード入力に比べ、素早く簡単かつ堅牢な認証を実現。

❖堅牢なバイオメトリクス

「なりすまし」に強い掌紋認証で、堅牢で手軽な認証環境を提供。素早く簡単かつ堅牢な認証を実現。

❖特別なデバイスが不要

従来のバイオメトリクス認証に必要だった高価な専用デバイスは不要。たとえばスマートフォンが認証デバイスに。

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

3.11

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

東日本大震災発生時の弊社オフィスの様子@3.11



Copy

地震直後の弊社オフィスの状況@2011.3.11

Tripod
トライポッドワークス



動画は、Youtubeで「地震発生時　仙台オフィスビル」と検索して下さい

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

地震直後の避難の状況@2011.3.11

Tripod
トライポッドワークス



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

仙台市中心部での地震直後の通信インフラ状況

Tripod
トライポッドワークス

×固定電話

×携帯電話

×携帯メール

×PHS

×公衆電話

○インターネット

◎3Gパケット通信

×Wifi（Wimax）

×アナログ電話

○ワンセグTV

×PC

○スマートフォン（充電できれば）

○自社メール（遠隔地にあれば）

◎○twitter

○◎Facebook

○Skype

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

地震直後の我が家の状況



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

2日間の避難所生活



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の仙台@2011.3.14

Tripod
トライポッドワークス

中心部は3/12に電力が回復。私は地下鉄で普通に出勤できました。



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の仙台@2011.3.18



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の仙台@2011.3.18



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の仙台@2011.3.18



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の仙台@2011.3.18



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

東日本大震災　被災地の状況

Tripod
トライポッドワークス



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の津波被災地の状況



震災直後の津波被災地の状況

Tripod
トライポッドワークス



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の津波被災地の状況

Tripod
トライポッドワークス



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の津波被災地の状況



震災直後の津波被災地の状況

Tripod
トライポッドワークス



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の津波被災地の状況



震災直後の津波被災地の状況

Tripod



震災直後の津波被災地の状況

Tripod



東日本大震災　被災地の状況

Tripod
トライポッドワークス



Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の津波被災地の状況



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

震災直後の津波被災地の状況

Tripod



現在の津波被災地



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

現在の津波被災地

Tripod
トライポッドワークス



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

現在の津波被災地



Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

仮設住宅におけるコミュニティ



Copy

仮設商店街

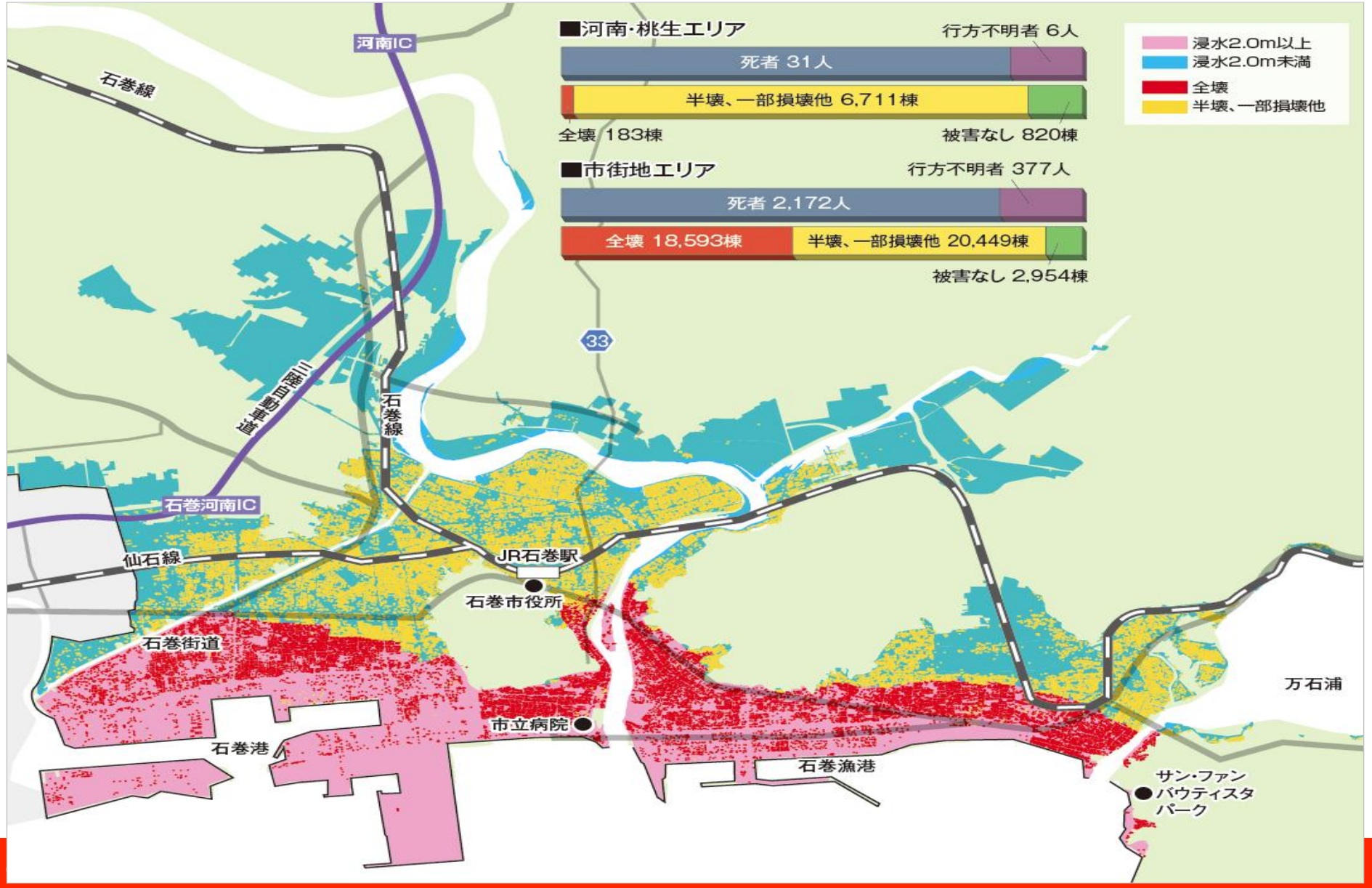


Copyr

各市町村の復興計画　～石巻市の例～

Tripod
トライポッドワークス

▼市街地及び河南・桃生エリアの被災状況



各市町村の復興計画　～石巻市の例～

Tripod
トライポッドワークス

第1章　震災による被災状況と復興への課題

石巻市震災復興基本計画

1　被災状況

津波の高さは、牡鹿地区の観測地点で最大 8.6m以上を観測、死者 2,978 名、行方不明者 669 名（平成 23 年 10 月末）このぼる未曾有の大災害となり、本市に深い傷跡と悲しみの記憶を残すこととなりました。この津波により 平野部の約 30% 中心市街地を含む沿岸域の約 73 ㎢ が浸水し、被災住家は全住家数の約 7 割の 53,742 棟、うち約 4 割の 22,357 棟が全壊（平成 23 年 10 月末）となりました。

震災後の最大避難者数は約 50,000 人、避難箇所は 250 か所で、在宅避難者を含めた最大食料配布人数は約 87,000 人（平成 23 年 3 月 17 日時点）と想定の域を大きく上回る事態となりました。

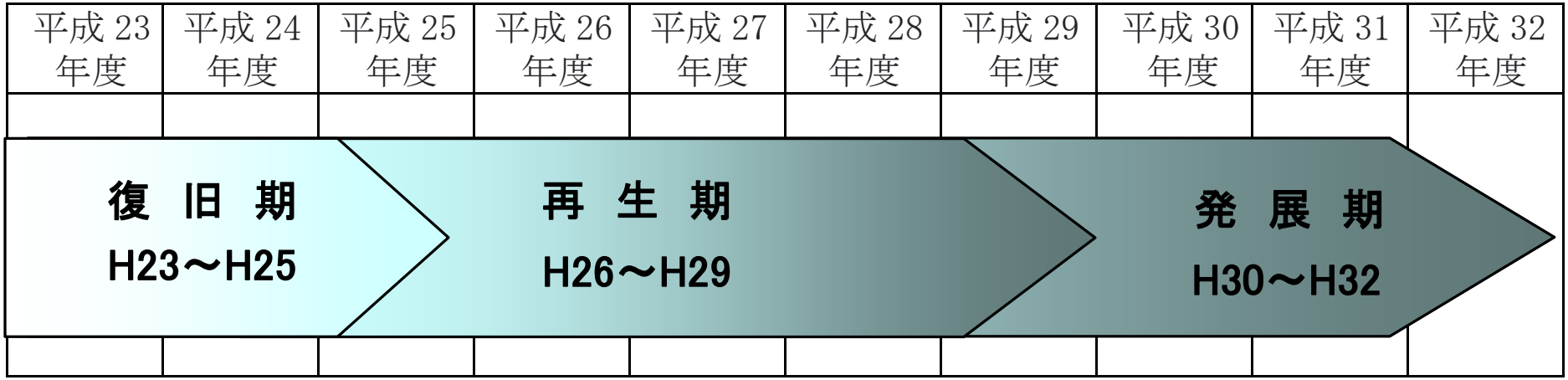
地震に伴う地盤沈下も深刻で、牡鹿地区鮎川の 120cm 沈下をはじめ、市内の広範囲で地盤沈下や液状化が発生しています。

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

各市町村の復興計画　～石巻市の例～

Tripod
トライポッドワークス

計画期間：10 年間（目標：平成 32 年度）



復旧期　→　平成 23 年度から平成 25 年度まで（3 年間）

「生活や産業の再開に不可欠な住宅、生産基盤、インフラなどの復旧に加え、再生・発展に向けた準備を精力的に進める期間とします。」

再生期　→　平成 26 年度から平成 29 年度まで（4 年間）

「復旧されたインフラと市民の力を基に、震災に見舞われる以前の活力を回復し、地域の価値を高める期間とします。」

発展期　→　平成 30 年度から平成 32 年度まで（3 年間）

「本市が新たな魅力と活力ある地域として生まれ変わり、発展していく期間とします。」

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

各市町村の復興計画　～石巻市の例～

施策大綱１　みんなで築く災害に強いまちづくり

1　新たな防災体制の構築

津波からの避難の基本は、より安全な場所に、できる限り早く逃げることが第一であり、防災施設の機能整備を図るとともに、災害情報の伝達手段や避難場所の見直しのほか、避難経路や避難サインの整備など、これまでの防災計画を見直します。

さらには、震災を通じ得られた教訓や津波の恐ろしさを後世に伝えていくとともに、地域や個人、家族それぞれが自らの命を守るための防災意識の醸成を推進します。

2　地域の力でみんなで守る

被災が大きい地区や集落の多くで、地域のコミュニティ活動が困難となっていることから、既存の町内会との連携により地域コミュニティの強化を図るとともに、仮設住宅や新たな市街地でのコミュニティの形成を支援し、外国人の方を含めた誰もが絆を強め、共鳴する地域コミュニティの再生を推進します。

3　減災まちづくりの推進

市民の生活再建を図るため、地域の実情にあわせた災害に強い都市基盤を整備するとともに、災害時の被害を最小限にする減災の考え方に基づき、津波防護施設を組みあわせた多重防御により、津波被害の軽減を図ります。

また、新エネルギー等を導入し、環境にも配慮した災害に強いまちづくりを推進します。

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

各市町村の復興計画　～石巻市の例～

Tripod
トライポッドワークス

施策大綱２　市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す

1　迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保

被災者の経済的、精神的な支援のため、生活再建支援金などを迅速に支給するほか、相談業務や各種サポート業務を実施します。

また、震災後の環境の変化やストレス等によって心や体の傷が顕在化してくることから、生きる希望を失わない「継続的なケア」を実施します。

さらに、高齢者や障がい者などへの各種サービスの復旧や、災害時における要援護者への対応を図るとともに、地域医療体制の整備を推進します。

2　住まいの再建

これまで住み慣れた住宅が被災し、たくさんの市民が居住地からの移転を余儀なくされていることから、生活再建に向けた恒久的な居住環境の確保を支援します。

特に、家屋が流失、全壊などした方で、経済的理由等で自力での住宅再建や民間住宅の賃貸が困難な方に対し、安価な家賃で入居できる災害公営住宅の整備を早急に推進します。

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

各市町村の復興計画　～石巻市の例～

Tripod
トライポッドワークス

3 職の再建

これまでの暮らしを取り戻すには働く場所の再建が重要であることから、緊急雇用創出事業の実施により、短期的な雇用創出を図るとともに、安定雇用に向けた、各種事業所の再開支援や事業展開の支援などによる、雇用の維持対策を推進します。

また、新たな雇用を創出するため、経営体の強化や新たな取組みへの支援のほか、新産業の集積を推進します。

4 各種公共施設の復旧と復興

本庁舎や総合支所、消防施設などの公共施設は、流失や壊滅的な被害によって、仮設により業務を再開した施設も多数あることから、早急に公共施設の復旧を図るとともに、機能や配置などについて地域の状況を踏まえながら整備を推進します。

5 生活環境の整備

膨大な量の災害廃棄物については、一次仮置き場や残存廃棄物の衛生対策の実施とともに、廃棄物の再生利用やエネルギーへの転換なども含めた二次処理を進めます。

また、多くの方々が亡くなったほか、身元不明などにより遺骨を引き取れない状況があることから、遺骨などの安置場所や新墓地建設を推進します。

さらには、新たなまちづくりを踏まえた公共交通網の見直しを行い、鉄道、バス、離島航路などの住民の移動手段の確保を図ります。

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

各市町村の復興計画　～石巻市の例～

Tripod
トライポッドワークス

施策大綱３　自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる

1　海とともに生きる

私たちの祖先は、太古の時代から海の恵みを糧として海とともに生き、現在の産業として発展させてきたことから、これまで以上に海を活かした産業を活性化させるため、港湾や漁港の復旧を早急に行うとともに、水産業や商業、工業の再建に向けた支援を行います。

2　川とともに生きる

中瀬を含めた旧北上川の河口に位置する中心市街地については、再開発事業等の促進を図るとともに、水辺と親しめる空間づくりや、安全で安心して歩き、暮らすことのできるコンパクトなまちづくりを推進することにより、たくさんの人が住み、集い、楽しみ、買い物ができる中心市街地の活性化に努めます。

3　大地とともに生きる

沿岸部の多くの被害を受けた農地については、除塩や施設復旧の支援を推進するとともに、他の土地利用との整合を図りながら魅力ある農業の再構築を推進します。

また、林業については、林業関連施設の早期復旧を図るとともに、未利用間伐材などを利用したバイオマスエネルギーの活用を推進します。

さらには、畜産業の再生を支援するとともに、農林産物とあわせ、放射能風評被害対策に取り組みます。

4　地域資源を活かす

観光施設の復旧にあわせ、新鮮で豊富な食に代表される地域資源を活かしたイベントの開催や新たな観光施設整備等による観光振興を推進します。

また、本市の歴史と風土に育まれた伝統産業は貴重な財産、文化であることから、事業の再建や復興に向けた支援を推進します。

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

各市町村の復興計画　～石巻市の例～

施策大綱４　未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる

１　未来の人を育てる

子どもたちが健やかな体と心を維持できるよう、被災した施設を早期に復旧し、教育環境や子育て環境の復興を図るとともに、震災孤児・遺児や被災児童・生徒に対する経済的、精神的な支援を推進します。

また、地域づくりを担う専門的な人材の育成についても推進します。さらに、有形・無形文化財の計画的な復元・復旧を進めるとともに、神楽など無形民俗文化財再興に向けた支援を行います。

２　企業誘致と新産業の創出

産業用地のほとんどが被害を受けたことから、既存企業への復旧支援とともに、浸水区域外へ産業用地の整備を推進し、企業誘致による産業の活性化に取り組みます。

また、農林水産業の6次産業化を積極的に展開するとともに、震災復興特区を活用した、新産業の育成や新規創業のしやすい環境の整備を推進します。

さらには、産学官の協働により、新エネルギーや循環型エネルギーの導入を実現し、新エネルギー等関連産業の集積を推進します。

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

Tripod
トライポッドワークス

国土交通省

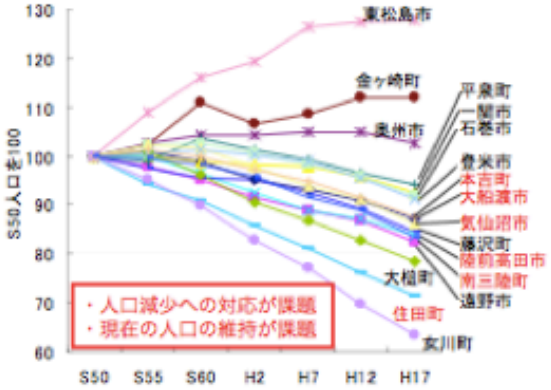
2.地域の現状の把握（人口・高齢化）

＜気仙沼市周辺地域を取り巻く周辺市町村の状況＞
- 岩手県南部・宮城県北東部の市町村は、多くの市町村で人口減少局面
- 各市町村とも高齢化率は上昇、人口減少が著しい市町村で高率

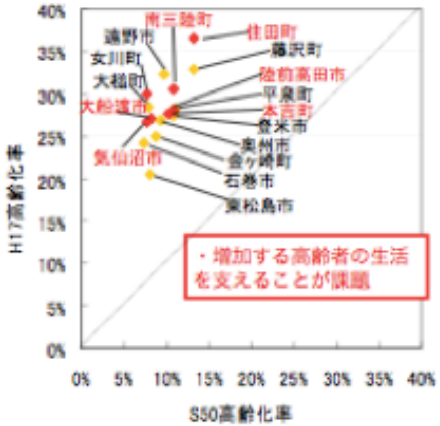
▼気仙沼市地域を取り巻く周辺市町村



▼人口の推移



▼高齢化率の変化



沿岸地域では人口減少が顕著

	総人口(人)							
	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	増減率
女川町	16,945	16,105	15,246	14,018	13,044	11,814	10,723	-37%
住田町	9,585	9,036	8,702	8,228	7,783	7,305	6,848	-29%
大槌町	21,078	21,292	20,258	19,074	18,301	17,480	16,516	-22%
遠野市	38,146	37,382	36,312	34,823	33,895	33,108	31,402	-18%
南三陸町	22,343	22,243	21,970	21,401	20,428	19,860	18,645	-17%
陸前高田市	29,439	29,356	28,404	27,242	26,129	25,676	24,709	-16%
藤沢町	11,735	11,434	11,217	11,149	10,836	10,452	9,904	-16%
気仙沼市	77,060	78,863	78,233	75,276	72,276	70,293	66,423	-14%
大船渡市	49,675	50,132	49,041	47,219	46,277	45,160	43,331	-13%
本吉町	13,244	13,383	13,235	12,876	12,572	12,101	11,588	-13%
登米市	98,086	98,568	99,182	96,231	95,832	93,769	89,316	-9%
石巻市	182,168	186,094	186,587	182,911	178,923	174,778	167,324	-8%
一関市	136,198	136,031	134,848	133,747	133,136	130,373	125,816	-8%
平泉町	9,374	9,253	9,703	9,493	9,288	9,054	8,819	-6%
奥州市	126,908	130,318	132,039	132,116	133,228	133,056	130,171	3%
金ケ崎町	14,653	14,973	16,250	15,627	15,923	16,383	16,396	12%
東松島市	33,901	38,665	39,280	40,424	42,778	43,180	43,235	28%
合計	890,538	901,328	900,507	883,955	871,654	853,842	821,168	-8%

	高齢化率(%)						
	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17
住田町	13.2%	15.2%	18.3%	22.0%	27.7%	33.0%	36.5%
藤沢町	13.2%	14.4%	16.9%	20.5%	25.4%	30.1%	32.8%
遠野市	9.7%	12.4%	14.7%	18.0%	22.9%	27.6%	32.2%
陸前高田市	10.9%	12.6%	15.0%	18.2%	22.4%	26.6%	30.5%
女川町	7.8%	9.6%	11.6%	15.0%	19.3%	24.7%	30.0%
大槌町	7.8%	9.1%	11.5%	15.0%	19.6%	24.2%	28.5%
平泉町	11.0%	12.9%	14.7%	17.2%	21.2%	25.7%	28.2%
本吉町	10.9%	12.5%	14.0%	16.7%	20.9%	25.0%	28.0%
一関市	10.3%	12.1%	14.1%	17.1%	21.1%	24.9%	27.6%
南三陸町	10.3%	11.6%	13.0%	15.7%	19.8%	24.0%	27.6%
登米市	10.8%	12.7%	14.6%	17.4%	20.6%	25.2%	27.5%
大船渡市	8.2%	9.7%	11.6%	14.6%	18.7%	23.0%	27.0%
奥州市	9.4%	11.7%	13.8%	16.4%	19.9%	23.7%	26.8%
気仙沼市	7.6%	8.6%	10.2%	13.1%	17.1%	21.9%	26.6%
金ケ崎町	8.9%	11.0%	12.7%	16.0%	19.1%	22.1%	24.9%
石巻市	7.4%	9.5%	11.0%	13.5%	17.0%	20.6%	24.2%
東松島市	8.1%	9.1%	10.3%	12.2%	14.9%	17.8%	20.5%
平均	9.2%	11.0%	12.8%	15.6%	19.3%	23.4%	26.7%

出典 国勢調査

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

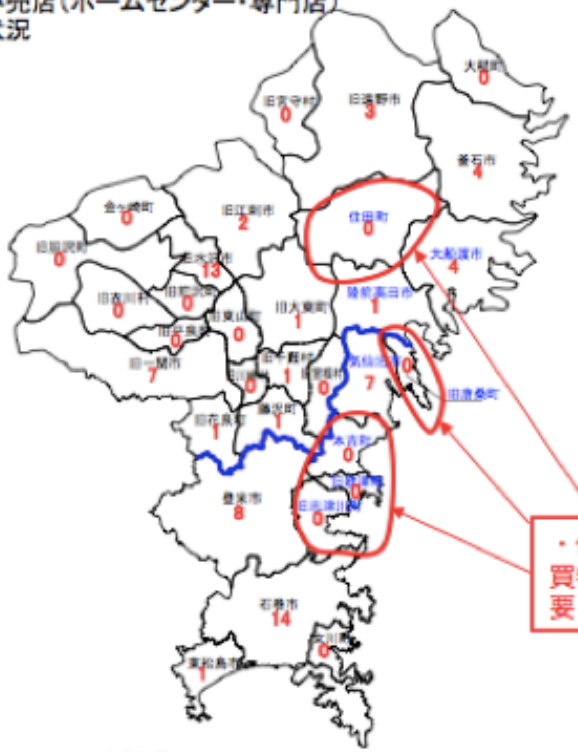
Tripod
トライポッドワークス

2.地域の現状の把握（生活機能- 買物）

国土交通省

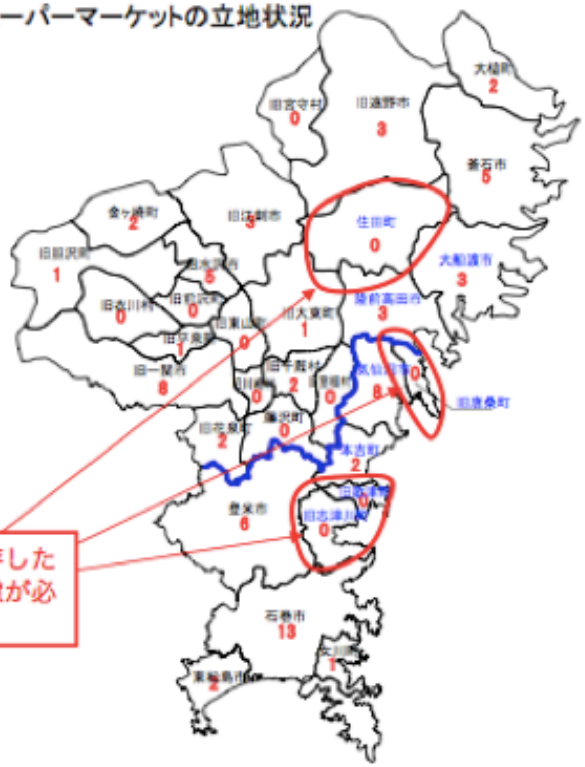
＜買物動向＞
- （買回品）気仙沼市には岩手県側を含め周辺市町村を圧倒する商業集積があり、宮城・岩手両県に跨る広域的な商業拠点を形成
- 商業施設の集積が低い町村が存在

▼大型小売店（ホームセンター・専門店）の立地状況



出典：2006大型小売店総覧
※気仙沼市周辺地域（青字）に立地する、店舗面積が1,000㎡以上の店舗を対象としている

▼スーパーマーケットの立地状況



出典：2006大型小売店総覧
※気仙沼市周辺地域（青字）に立地する、店舗面積が1,000㎡以上の店舗を対象としている

・他市町に依存した買物動向に配慮が必要

4

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

Tripod
トライポッドワークス

国土交通省

2.地域の現状の把握（生活機能- 医療）

＜小児科・産科の立地状況＞
・三陸沿岸部の小児科は、一施設のみの市町が多く、住田町、大槌町には無し
・産科は、多くの病院がある市町の多くは内陸部。三陸沿岸では病院がある市町村でも、それぞれ一施設のみ

▼小児科医療機関立地状況



※診療所は含んでいない

▼産科医療機関立地状況



※診療所は含んでいない

・安心して医療が受けられる環境の整備が課題

岩手県立病院は大船渡に産婦人科医を集約(H19-)

大船渡病院より釜石病院に常駐医師を派遣

※いずれも、20人以上の入院施設を有する「病院」を対象としており、19人以下の入院施設を有する「診療所」は対象としていない

出典：いずれも独立行政法人福祉医療機構HP（WAM NET）より
http://www.wam.go.jp/

5

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

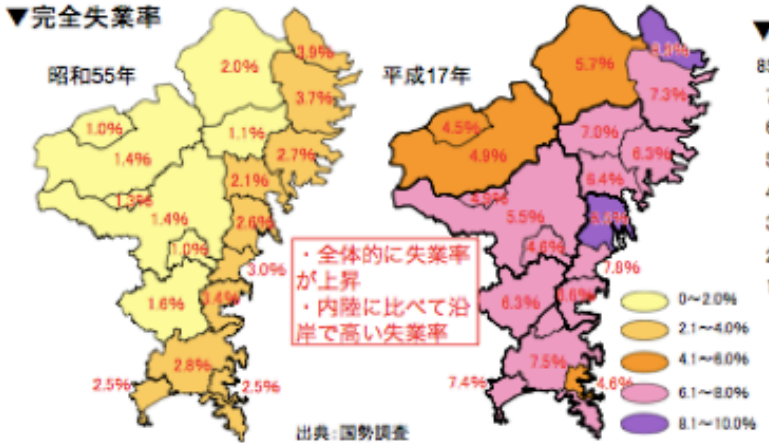
参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

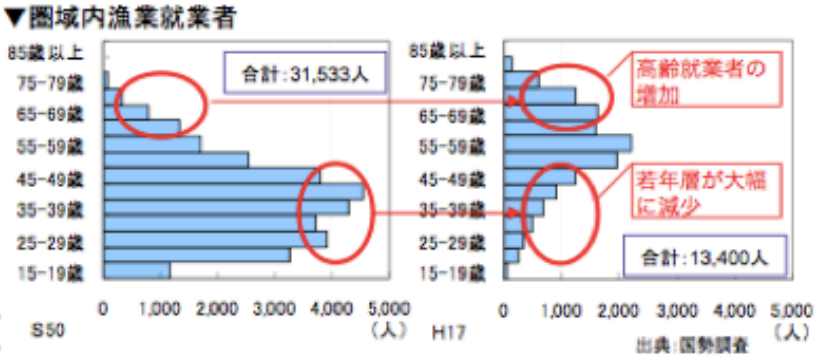
Tripod
トライポッドワークス

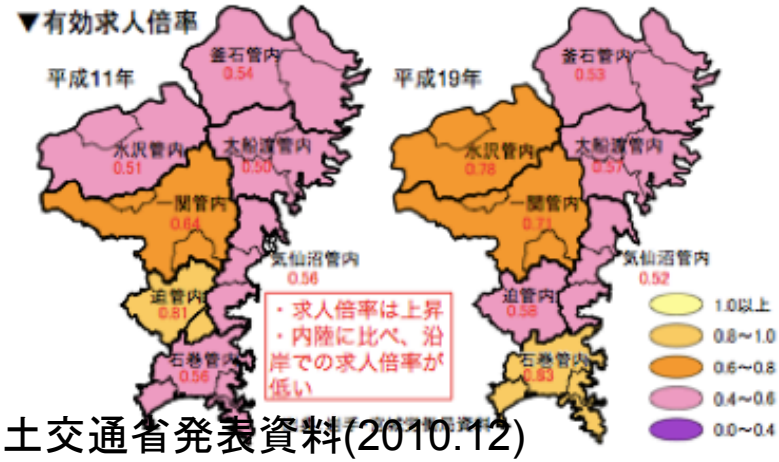
国土交通省

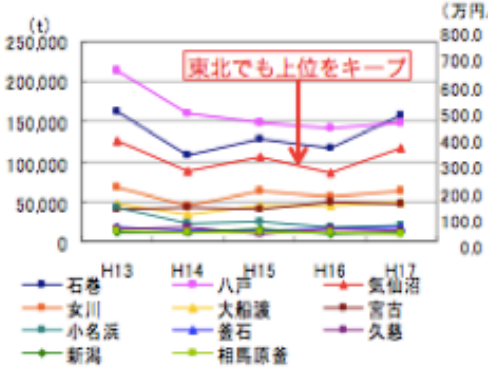
2.地域の現状の把握 雇用・産業）

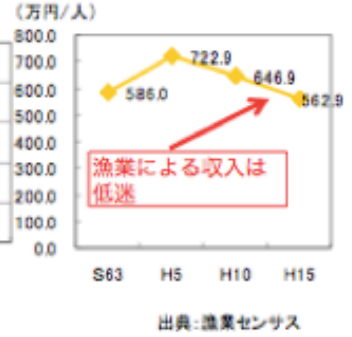
＜厳しさを増す雇用情勢と収入源としての漁業の衰退＞
- 内陸部に比べて高い失業率と低い求人倍率
- 気仙沼港の水揚げは高い水準だが、就業者の減少が顕著で漁業収入も停滞











7

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

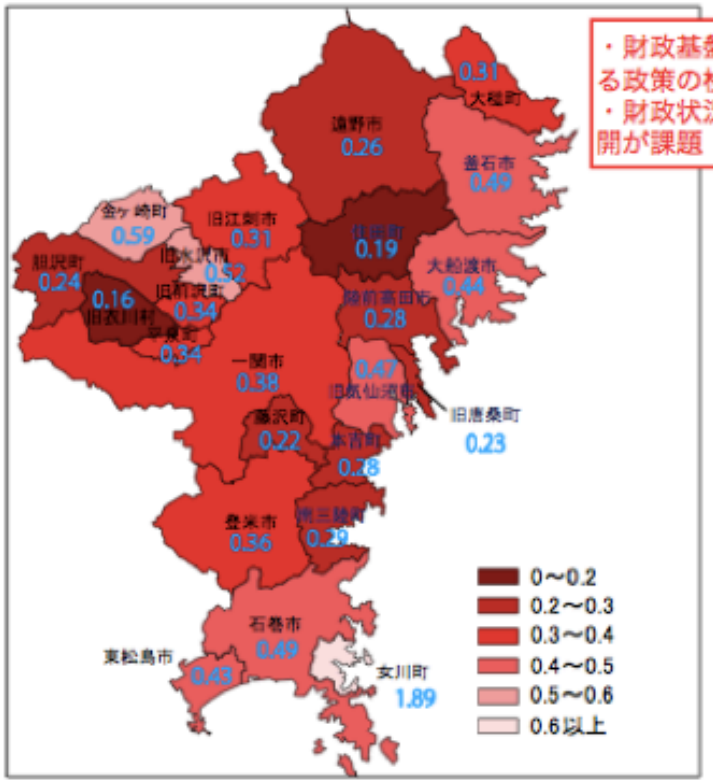
Tripod
トライポッドワークス

国土交通省

2.地域の現状の把握（財政）

＜市町村の財政状況＞
・内陸部に比較して三陸沿岸部で、財政基盤が弱い市町村が多数存在

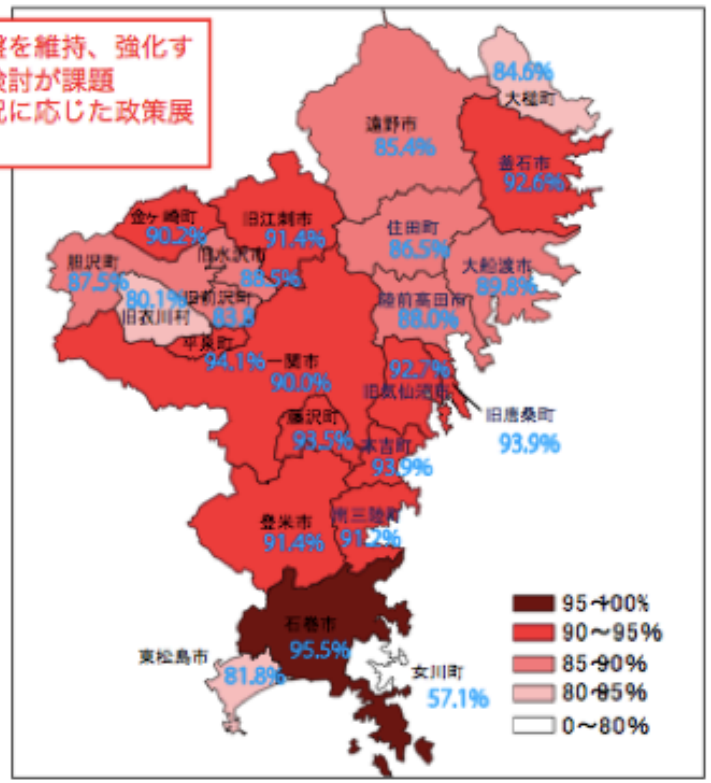
▼市町村別財政力指数（平成19年度、合併市町村は平成13年度）



出典：市町村別決算状況調

・財政基盤を維持、強化する政策の検討が課題
・財政状況に応じた政策展開が課題

▼市町村別経常収支比率（平成19年度、合併市町村は平成13年度）



出典：市町村別決算状況調

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

Tripod
トライポッドワークス
国土交通省

2.地域の現状の把握（災害）

＜過去の地震による津波被災状況＞
・過去の地震津波により、多くの死傷者や行方不明者、家屋の被害等が発生

▼チリ地震津波による被災状況
（気仙沼市）



▼チリ地震津波による被災状況
（大船渡市）



・防災意識の風化防止
・過去の経験を踏まえた
避難所、防波堤などのイ
ンフラ整備が課題

▼過去の地震津波による被災状況

			気仙沼市（合併前）		旧唐桑町	陸前高田市		大船渡市
1896年明治三陸地震津波	人	死者	510		845	817		1,303
		負傷者	125		163	115		231
		合計	625		1,008	932		1,534
	家屋	流潰家屋	126		214	264		396
		半潰家屋	20		12	44		45
		床上浸水	—		—	39		42
		床下浸水	—		—	26		28
1933年昭和三陸地震津波	人	死者	7		60	80		95
		負傷者	6		7	17		—
		行方不明	—		—	26		25
		合計	13		67	123		120
	家屋	流失家屋	5		93	506	136	188
		全壊家屋	3		15	398	87	73
		半壊家屋	8		9	69	33	93
		床上浸水	43		112	133	49	222
		床下浸水	82		26	23	14	93
1960年チリ地震津波	人	死者	—		33	8		52
		行方不明	2		5	—		1
		合計	2		38	8		53
	家屋	流失家屋	5	5	186	409	108	245
		全壊家屋	59	10	996	149	47	239
		半壊家屋	163	42	—	309	151	620
		床上浸水	2,341	1,459	62	310	151	267
		床下浸水	1,679	581	62	24	15	109
	総被害額（千円）		996,960		—	566,844		8,082,219
			住家+非住家	住家		住家+非住家	住家	建物（単位：棟）

（資料　各市町村史。ただし、気仙沼市は、「宮城県既往津波災害調査報告書（S60年3月　宮城県）」より）

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

Tripod トライポッドワークス

国土交通省

4.地域課題の整理（行政ヒアリング）

＜行政の問題意識・課題認識＞
- 水産業を守り育てていく意識が強い
- 高齢化に伴う問題や中心市街地対策に危機感を持つ
- 道路整備等による広域的なつながりの強化に必要性を感じている

＜気仙沼市ヒアリング＞
☆日本一のカツオ・サメの水揚げ
☆八戸を抜き、東北一の漁港
☆スローフード宣言都市

しかし…
- 「交通基盤」の遅れが地域の弱点
- 新たな工業の誘致・立地は難しい
- 中心市街地がシャッター街である

これから…
- 第一次産業（水産）と観光の街を目指す
- 地域で水産業を守っていく
- 広域的な地域間協力が必要
- 高速道路整備による大船渡～本吉の一体化
- 大船渡・陸前高田・気仙沼の役割分担

＜陸前高田市ヒアリング＞
- 少子高齢化が進展
- 医師不足が顕在化（特に循環器系）
- 第一次産業が厳しい状況
- 小中学校で複式学級が増加
- 産婦人科医がいないため市内で出産できず
- 公共交通（バス）が赤字経営、補助支出

これから…
- 少子高齢化対策
- 水産物養殖とブランド化を推進
- 広域的な合併も視野

＜大船渡市ヒアリング＞
- 中心市街地での空き店舗が駐車場化
- 中心市街地では高齢化・後継者が不足
- 中心市街地→ロードサイドへ移る店舗あり
- 廃プラスチックや冷凍食品の輸出がある

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

Tripod
トライポッドワークス

国土交通省

5.地域の潜在力を示す事例 地場産業のブランド化）

〈日本一の生産量を誇るフカヒレのブランド化〉
・地域特産品のブランド化による外貨の獲得につなげる

■日本一の生産量を誇るフカヒレ
⇒気仙沼での生産量は全国の8割

■フカヒレブランド化へ向けた取組み
⇒様々な加工品を作り、付加価値を創出
⇒フカヒレを活用した観光ツアーを実施
⇒HACCP基準の導入による食の安全の確保、高品質製品の供給

■ブランド化した商品の流通促進
⇒ネットを通じ、全国に販売
⇒認知度向上への努力

▼フカヒレの天日干し



出典：気仙沼市ホームページ

▼サメのヒレ切り作業



出典：宮城県水産技術総合センター
気仙沼水産試験場ホームページ

▼食材・伝統料理の体験学習



出典：気仙沼市ホームページ

▼フカヒレの加工食品



出典：気仙沼市ホームページ

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

Tripod トライポッドワークス

国土交通省

5. 地域の潜在力を示す事例 観光メニュー提供）

〈観光メニュー提供に向けた取り組み〉
・平泉町などの著名な観光地に匹敵する入込客数を誇る
・豊かな自然に代表される多くの観光スポットがあり、旅行商品となっている

▼観光地入込客数

地域名	入込客数（人）	
	平成12年	平成17年
石巻市	1,989,900	2,398,452
平泉町	1,700,050	2,208,500
登米市	1,508,300	2,037,507
気仙沼市	2,240,600	2,016,400
一関市	1,991,478	1,883,520
遠野市	1,801,393	1,523,781
陸前高田市	1,746,431	1,301,247
奥州市	3,249,038	888,021
南三陸町	918,000	817,180
東松島市	997,200	702,154
本吉町	503,500	582,701
大船渡市	1,502,021	570,542
女川町	748,800	514,198
釜石市	1,107,311	168,635
大槌町	208,006	-
金ケ崎町	203,730	-
藤沢町	122,071	-
住田町	11,595	-

出典：全国観光動向

著名な観光地を抱える平泉町に匹敵

▼観光ツアーの例



出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

Tripod
トライポッドワークス

7.仮説の立案と検証

国土交通省

【地域の目指すべき姿】
産業や生活の維持・向上に向けた連携や役割分担が展開される地域

◆市町村間の連携によって、生活機能の役割分担と集約・ネットワーク化を進めれば、生活サービス維持・向上に結びつくのではないか？
- ○現在の生活機能立地と利用状況の把握
- ○生活機能利用に伴う移動の発生状況の把握
- ○役割分担による生活サービス維持・向上の検討
- ○既存施設や人材を共有することによる生活サービス維持・向上の検討

◆流通機能が改善されれば、水産業・水産加工業の活性化が図られるのではないか？
- ○現在の水産物・水産加工品の出荷状況の把握
- ○水産品の、地域外における市場動向の把握
- ○水産品・水産加工品流通上の問題点の把握
- ○水産業・水産加工業における流通拡大の方策検討

◆移動性が改善されれば、観光の活性化が図られるのではないか？
- ○プロモーションなどの地域連携の把握
- ○観光を目的とした地域内流動の状況把握
- ○主要観光ポイント移動時間
- ○魅力ある周遊ルートの検討

出展：国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

参考）三陸沿岸が元々抱えていた問題

Tripod
トライポッドワークス

国土交通省

8.課題解決に向けた具体的手段の検討

◆目標の設定

○水産業と観光業による地域経済の活性化と雇用の創出
○連携による医療等の生活機能の充足

◆実施方法の想定

○県境を越えた地域間連携の強化
⇒連携の主体と内容の検討
○連携を支援する社会資本整備とその活用
⇒地域を結ぶ災害に強い道路ネットワークの整備
○生活機能を拡充するまちづくり
⇒高齢者を街の中心に呼び込む環境形成やコンパクトシティの推進
⇒既存の生活機能を活用するための交通サービスの構築
○他地域との連携による産業・経済基盤の強化
⇒流通改善・観光振興のための、道路ネットワークの整備と活用
○地域経済を支える産業の育成
⇒地域資源・地場産業の組み合わせによる、農(漁)商工連携の推進

出展:国土交通省発表資料(2010.12)

Copyright © 2011 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

復興支援プログラム　2011.4.22

Tripod
トライポッドワークス



東日本大震災復興支援活動
「ITで日本を元気に！」
http://revival-tohoku.jp/it/

「ITで日本を元気に！」プロジェクトは、IT業界の経営者やCSR、マーケティング技術部門の責任者が中心となり、以下の観点で東日本大震災の復興を被災地と共に行っていく活動です。

■行政/企業/個人に対し、情報の収集/蓄積/発信の支援を行う
■情報の専門家として、自らのスキルや経験を復興に活かす
■自らが所属する企業のノウハウやリソースを復興に活かす
■企業人としての立場で復興に継続的に関わる

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

「ITで日本を元気に！」これまでの活動

Tripod
トライポッドワークス

2011年4～7月
■小規模避難所への物資提供
■ボランティア、NPOへのIT支援

2011年7月以降
■避難所、仮設住宅、被災企業へのIT化支援
PC, スマートフォン, タブレット, プリンターの配布、ネットワーク環境の提供
■被災地からの情報発信支援
HP、ブログ、Twitterの使い方
■自治体のIT環境復旧支援
■災害に強いコミュニティづくりへの協力
■ITを活用した地域産業活性化支援／東北IT業界のリニューアル支援
■企業単位の復興支援活動のコーディネート
■企業のCSR部門のサポート

これまで、企業、自治体、避難所、仮設住宅へ500台のPCを提供、「情報」に関わる課題解決に着目しながら震災復興に関わっています。

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ITで日本を元気に！ 活動状況



2011.5.29　南三陸町志津川高校避難所での即席Facebook講座

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ITで日本を元気に！ 活動状況



2011.9.11 南三陸町歌津升沢仮設住宅にPCを提供

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ITで日本を元気に！ 活動状況



2011.10.8 南三陸町歌津地区の仮設商店街にPCを提供

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ITで日本を元気に！ 活動状況





2012.1 石巻の宮城水産高校にPCを提供

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ITで日本を元気に！ 活動状況



2011.9 「ITで日本を元気に！」主要メンバーによる南三陸合宿

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ITで日本を元気に！ 活動状況

Tripod
トライポッドワークス

企業のCSR活動支援

「現地の支援ニーズと企業の社会貢献リソースとのマッチング」

■事例「楽天株式会社」

企業が継続して復興に関わるためには、社員一人一人が現地の状況を肌で感じる必要があります。楽天は、そのようなスタンスで震災直後から復興に尽力している企業の一つです。
「ITで日本を元気に！」は、楽天の社員の現地活動をコーディネートし、当日の活動にも共同参加しています。

例）2011.12に実施した活動

Date	No	活動	場所
Day1	1	事前情報交換／懇親会	仙台市内
Day2	2	被災地での清掃活動	南三陸町志津川地区
	3	金秀時　本堂清掃	南三陸町金秀寺
	4	情報交換会	南三陸町ニュー泊崎荘
Day3	5	情報交換会	南三陸町ニュー泊崎荘
	6	被災地視察（戸倉中学校、沿岸部）	南三陸町
	7	語り部プログラム	南三陸町入谷地区
	8	特別EC講座＆ワークショップ	登米市







Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ITで日本を元気に！ 活動状況



ECサイト「南三陸deお買い物」サイト運営支援

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

ITで日本を元気に！ 活動状況

Tripod
トライポッドワークス

(1)　２０１２年（平成24年）１月１６日 月曜日（復興311日目）　東北復興新聞（http://www.rise-tohoku.jp/）　第１号

よきことを、よきひとへ。
被災地復興に取り組む人のための業界新聞
http://www.rise-tohoku.jp/

発行所　NPO法人 HUG（申請中）
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-10-9-8F
http://www.h-u-g.jp　e-mail: info@h-u-g.jp

東北復興新聞

無料　第１号　月２回 発行

創刊　２０１２年(平成24年)１月１６日月曜日

２０１２年（平成24年）１月１６日　月曜日

第3次補正予算

震災復興対策費に 9兆2438億円

具体的な復興へ一歩前進

政府が国会に提出した第3次補正予算案が2011年11月21日に成立、全12兆1025億円のうち9兆2438億円を震災復興対策費として計上した。この内の東日本大震災復興交付金（1兆5612億円）を被災地の自治体が自由に使うことができ、復興事業に関わる地方自治体の費用の全額を地方交付税交付金（1兆6635億円）で補填できる。予算案を受け、それぞれの被災自治体が、復興計画をまとめている。

震災から8ヶ月以上が過ぎて成立した今回の第3次補正予算案には復旧・復興の視野に入れた項目が盛り込まれ、これまで対策のフェーズから、復興に向けた対策へ大きなポイントとが高まっている。復台移転に関しては各地元住民との合意形に腐心している状況専門部署を設置するが出るなど、それぞ案事項が具体的に前めている。

1	東日本大震災関係経費	117,335億 円
	(1) 災害救助等関係経費	941億 円
	(2) 災害廃棄物処理事業費	3,860億 円
	(3) 公共事業等の追加	14,734億 円
	(4) 災害関連融資関係経費	6,716億 円
	(5) 地方交付税交付金	16,635億 円
	(6) 東日本大震災復興交付金	15,612億 円
	(7) 原子力災害復興関係経費	3,558億 円
	(8) 全国防災対策費	5,752億 円
	(9) その他東日本大震災関係経費	24,631億 円
	(10) 年金臨時財源の補てん	24,897億 円
2	その他の経費	3,210億 円
3	B型肝炎関係経費	480億 円
	合計	121,025億 円

２０１１年度第３次補正予算案の概要
（▲震災関連経費。一般政策経費と別枠で管理。）

雇用の創出がカ

第3次補正予算で用創出のため「中小農林漁業者などの

被災者雇用で仮設住宅運営

大船渡市の「支援員」モデルが話題


長洞団地担当の支援員の皆さん

岩手県北上市が国の緊急雇用創出基金の枠組みを利用した事業で、大船渡市の被災者を中心に約80名の雇用がうまれた。採用された彼らの呼称は「支援員」。仮設住宅の担当世帯を毎日見回り、住民1人1人に声をかけることで防犯、防災や、精神の安定、悩みごとの解消に役立っている。

大船渡市内には、37箇所、約1800戸の仮設住宅が建設され、入居者は00人。同じ市民とそれぞれ異なった地から集まった世帯が始めたことで、当ミュニティのつながりさが問題視されてい災による気持ちの落とも相まって、なか所の人と会話をしな立していく世帯が見

「東北復興新聞」発行支援

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.

Tripod
トライポッドワークス

復興におけるITの出番はこれからです。
ご協力をお願い致します。
http://www.revival-tohoku.jp/it/



- ✓ご協力頂けるIT企業を募集しています。
- ✓支援活動にご参加頂ける個人を募集しています。

「ITで日本を元気に！」発起人代表　佐々木賢一
blog　仙台のITベンチャー日記
Facebook　佐々木賢一
活動紹介動画 youtube「ITで日本を元気に」

Copyright © 2012 TripodWorks CO.,Ltd. All rights reserved.